

むつみだより

平成 31 年 1 月号 No.233

母子生活支援施設

仙台むつみ荘

新年のご挨拶「新年、あけましておめでとうございます！」

むつみ荘関係者の皆様、あけましておめでとうございます。昨年は地震や台風により自然災害の多い年でした。今年は被害に遭われた方々も含め、平穏な年になる事を願います。

さて、平成30年は期中に入退所が多くありました。退所なさった皆様はそれぞれの地域で頑張っておられると思います。新しく入所した方々には日帰り旅行、夏祭り、クリスマス会等々行事と時間を経て、少しずつコミュニケーションも円滑になっているように感じます。今年は更に皆様とのコミュニケーションを図り、良い意味でなんでも語り合えるようになればいいなと思っています。

今年の干支は亥です。猪と言えば最近、人里に出没しておりますね。意外にも亥年生まれの特徴は「正義感が強く、それに見合う勇気の持ち主で相手が誰であっても物怖じせず、率先して奉仕活動等が出来る人」だそうです。猪突猛進のイメージだけではないんですね。自分の干支の特徴と性格を照らし合わせてみるのも興味深いですね。

:冬来れば、春そう遠からじ:4月には皆様、それぞれ進級や進学といった新しい世界への一步を不安と期待を胸に踏み出す事でしょう。その時は職員皆でそっと皆様の背中を、或いは力強く押す事を約束して新年のご挨拶とさせていただきます。

仙台むつみ荘 施設長 長田伸一

クリスマス会

12月16日に「むつみ荘クリスマス会」が行われました。

幼児さんのかわいらしいペンギんのプール体操から始まったクリスマス会。12月に入ってから、ひよこ組では毎日のようにペンギんのプール体操の音楽が流れており、ひよこ組に遊びに来ている子ども達からは「ペンペン♪」と楽しそうな声が聞こえていました。本番では堂々とダンスを披露する子や緊張しながらもしっかりと前を向いてステージに立つ子など、それぞれの成長を見ることができましたね。

学童さんは合唱と合奏を披露。合奏の楽器決めではオーディションを行いました。みんな頑張って練習をしたのでみんなが上手で、一人に決められず…それぞれがやりたい楽器を演奏しました。勇気100%の合唱では子ども達の大きな歌声につられて大人たちが思わず「ハイハイ!!」と合いの手を入れ、会場全体が盛り上がった瞬間となりましたね。そして、子ども達の作ってくれた温かい雰囲気の中で、お母さん方の合唱。当日配った変装道具では、鼻眼鏡が一番人気で、すぐに無くなったんですよ。他にもサンタ帽やトナカイの角がありましたが、「本当は全部つけたかった・・・」なんて言葉が聞こえたくらいお母さん方もノリノリで歌ってくれました。

幼児さんから大人まで、みんなで作りあげたクリスマス会。たくさんの来賓の方々にも出席していただき、とても賑やかで楽しい時間を過ごすことが出来ました。皆さま、ご協力ありがとうございました。

1月の予定

○子ども会
もちつき
スケート教室

○お母さん対象
リフレッシュ企画



ひよこだより

毎日、とても寒いですね。窓から雪を見て、「雪だ〜!」「もっと降れ〜!」と、どんどんテンションが上がっていく子ども達とは裏腹に、帰りの事を考えドンドン気持ちがどんよりしていく大人達…ですが、雪が積もったらいっぱい遊ぼうね。

集会室で遊ぶ時は巧技台からジャンプし、着地してからのポーズが大好きな子供達。男の子は仮面ライダー、女の子はプリキュアになりきっています。

寒くて外にはなかなか出るのが難しい季節ですが、積極的に体を動かして遊んでいきたいです。

ひよこ組に来るお友達が増え、より賑やかになりました。元気いっぱいの子供達の熱気でこの寒い冬も乗り越えられそうですね。